



図書館だより 2017年2月

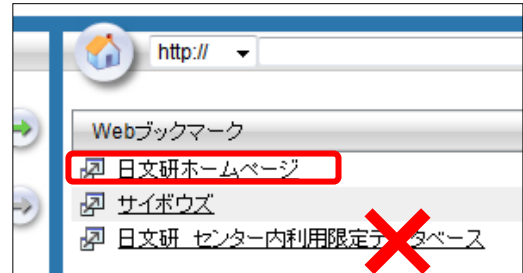
資料利用係(2066・riyou@nichibun.ac.jp)

契約データベースを館外から利用する方法について (リモートアクセス)

日文研の内部限定で公開、提供している契約データベースは、手続きをすれば、自宅や出張先など日文研外部のネットワークからアクセスすることができます。(※DBによってリモートアクセス不可のものもあります。詳細は図書館までお問い合わせください。)

【利用方法】

- ①右記 URL からログイン <https://svpn.nichibun.ac.jp>
- ②ログイン画面でユーザ名、パスワードを入力
- ③「日文研ホームページ」→「図書館」→「資料検索」
→「データベース・電子ジャーナル」→「契約データベース・電子ジャーナル【内部専用】」からご利用ください。
- ④利用が終了すれば、画面のログアウトをクリックしてからブラウザを終了してください。
※同時に1人しかアクセスできないDBもありますので、利用後は必ずログアウトしてください。



※パスワード、ユーザ名は日文研ファイルサーバ利用時と同じものです。未登録、不明な場合は情報システム係(johoka@nichibun.ac.jp)までお問い合わせください。

日文研が契約している主なデータベース


- ・Japan Knowledge:「国史大辞典」、「Imidas」など収録
- ・朝日、読売、毎日新聞のオンライン記事データベース
- ・Web OYA-bunko:大宅壮一文庫の雑誌記事索引データベースなど…

使ってみよう！
OPACの便利な検索

「日本の古本屋」サイトの横断検索

OPACでwebサイト「日本の古本屋」のデータベースが横断検索に加わりました。webサイト「日本の古本屋」は日本全国約900軒の古書店・古本屋が参加する統合検索サイトで、絶版書や年代の古い資料など約600万件を検索することができます。「書店検索」タブまたは「横断検索」タブを選択することで、他の外部サイトとの横断検索が可能です。

また検索結果をクリックすることで「日本の古本屋」サイトの詳細表示ができるほか、「各種申込」ボタンで資料課への購入依頼も可能です(内部専用サービス)。

NDLデジタル化資料
送信サービス閲覧用
パソコンが2台になりました。

日文研図書館では、国立国会図書館がデジタル化した資料のうち、絶版等の理由で入手が困難な資料を図書館内の閲覧用パソコンから閲覧することができます。(NDLデジタル化資料送信サービス)

閲覧用パソコンは、これまでT1に1台設置していましたが、2月から1台追加しました。他の方が、閲覧用パソコンで利用中の場合でも、カウンターにお申し出いただければ、もう1台のパソコンをご用意します。どうぞご利用ください。